

令和元年度
第4回神崎市地域公共交通会議・地域公共交通活性化協議会

日 時 令和元年11月25日(月)
14:00～

場 所 神崎市役所 3-1会議室

(次 第)

1 開会

2 議題

(1) 神崎市地域公共交通網形成計画の策定について

3 その他

(1) 神崎市内における昭和自動車(株)乗合バス事業廃止に伴う市内交通の再編について

4 閉会

令和元年度

第4回 神崎市地域公共交通会議及び
神崎市地域公共交通活性化協議会

資 料

令和元年 11 月 25 日(月)

— 資料リスト —

【議題】 神崎市地域公共交通網形成計画の策定について

- (資料 1) 調査方針・計画策定フロー・網計画目次構成
- (資料 2) 上位計画の整理・基礎データの整理
- (資料 3) 市民アンケート調査・バス乗込み調査結果の概要
- (資料 4) 交通事業者ヒアリング調査結果
- (資料 5) 各種調査で明らかになった課題の整理
- (参考資料 1) 市民アンケート調査結果
- (参考資料 2) バス乗り込み調査結果

【その他】

- (資料 6) 神崎市内における昭和自動車(株)乗合バス事業廃止に伴う市内交通
の再編について

神埼市地域公共交通網形成計画策定

調査方針・計画策定7口一・網計画構成

令和元年11月25日

1. 本調査において求められる役割

本調査で求められている役割は、「本市の特徴」を鑑み、「効果的な公共交通の再編」を見据えた「地域公共交通網形成計画」を策定することである。重点的に検討すべき項目は、以下の3つとする。

(1) 都市構造を踏まえた公共交通再編の検討

本市は、2006年に神埼町、千代田町、脊振村の2町1村が合併した地域であり、平野部から山間部まで南北に伸びやかに広がる自然豊かな地域である。またJR長崎本線や国道34号が東西に走っており、佐賀市や吉野ヶ里町等、隣接自治体との生活圏共有などの関連もみられる。これら都市構造の特徴を十分に踏まえた効果的な公共交通の再編検討が求められる。

(2) 地域住民の生活に寄り添った公共交通再編の検討

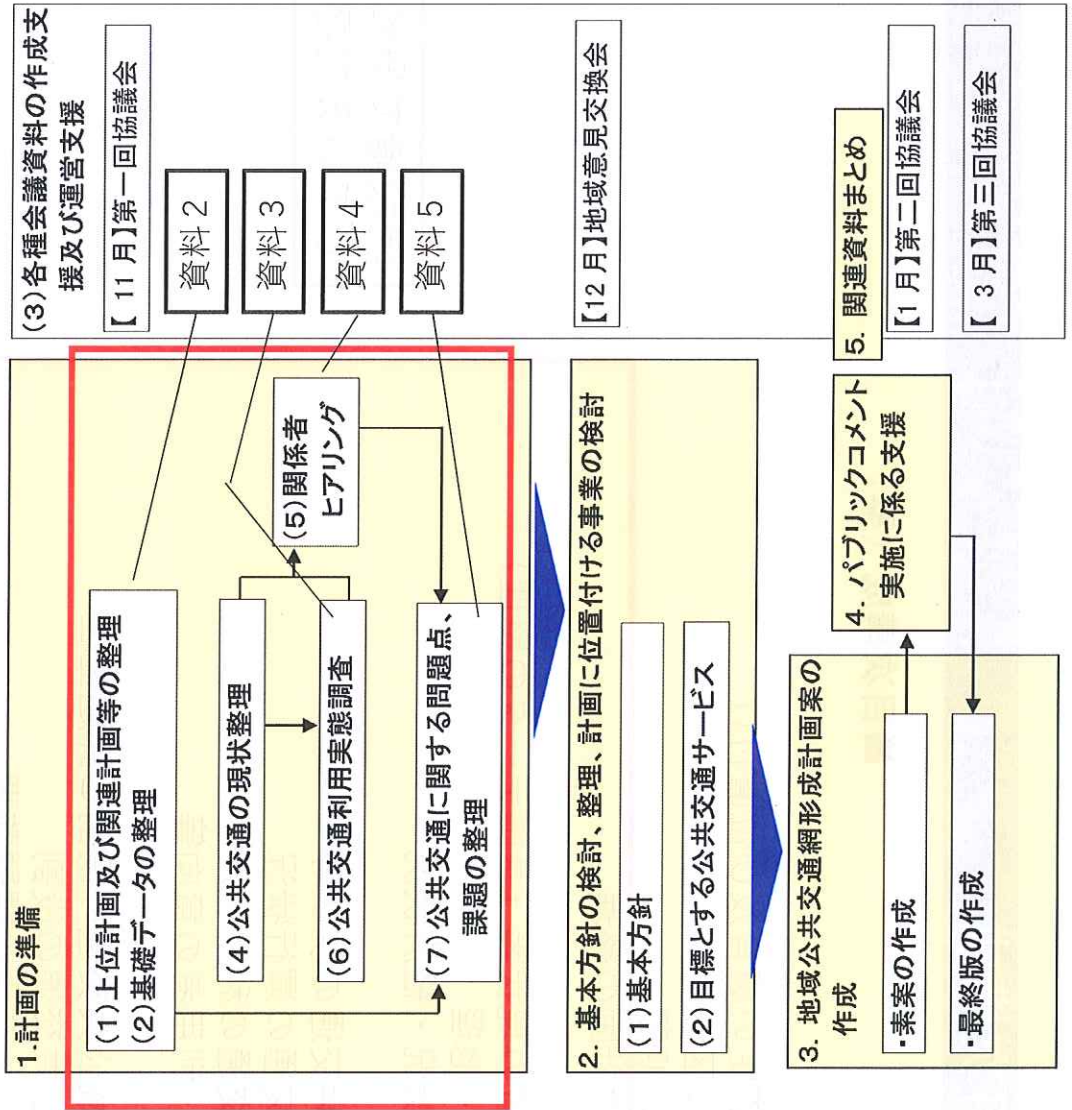
公共交通の主たる利用者となる地域住民が、どこに住み、どこからどこへ向かうか、またその際の外出時刻や外出頻度等、これらの特徴を踏まえた上で、地域住民の生活に寄り添った公共交通の再編検討が求められている。

(3) 事業者の事情や限られた予算・資源を踏まえた公共交通再編の検討

昨今バス事業者では、運転手不足が課題となっており、本市内を運行するバス事業者でも同様の課題を抱えていると想定される。また、赤字となるバス事業に対し、補填できる予算にも限りがある状況で、より効率的な運行形態が求められる。

2. 計画策定フロー

■ 計画策定フロー（予定）



現段階で実施
している部分

3. 網形成計画の目次構成

■ 目次構成 (案)

はじめに

- ・ 計画策定の趣旨及び位置付け
- ・ 計画の区域
- ・ 計画の期間

1. 上位計画の整理

2. 地域の現状等 (基礎データの整理)

- ・ 地勢・地理
 - ・ 社会状況・経済状況
- #### 3. 公共交通の現状等
- ・ 公共交通の運行状況
 - ・ 公共交通の利用状況
 - ・ 住民・利用者の意向等

4. 地域公共交通の役割と課題整理

- ・ 地域公共交通の役割
- ・ 地域公共交通の課題整理

5. 基本的な方針

- 6. 計画の目標
- 7. 目標達成のための施策・事業
- 8. 計画の達成状況の評価

現段階で概ね策定
している内容

1. 上位計画の整理

「神崎市総合戦略」「神崎市都市計画マスタープラン」など、地域公共交通網形成計画を策定する上で反映すべき上位計画及び関連計画を整理した。まちづくりの方向性と公共交通の役割を踏まえた上で、本計画に反映する。

(1) 神崎市総合戦略(H27)

「神崎市総合戦略」は、法第 10 条に基づき、「神崎市人口ビジョン」を踏まえ、本市が抱える地域課題を解決し、人口減少と地域経済縮小の克服、更には「まち・ひと・しごと創生」と好循環の確立に向けて、今後 5 ㄱ年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた基本的な計画として位置づけられている。

本計画書でまとめられた、基本目標と具体的な施策のうち、公共交通に関する施策を以下に示す。

基本目標 4 人や地域が絆で繋がるまち神崎

～時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、
地域と地域を連携する～

1. 地域公共交通の充実

<取組方針>

人口減少や高齢者の免許保有の増加などにより、地域公共交通の利用者が減少する一方で、車を運転できない人などの増加が今後も見込まれ、移動困難者が利用しやすい、地域の実情（移動の実態等）に合せた身近な移動手段である地域公共交通ネットワークの維持確保をしつつ、佐賀県や県内市町と連携して、見直し（再編）についても検討する。

企画室
社会教育課
高齢障がい課

<具体的な施策>

具体的な施策	関係課
○既存の民間路線バスや神崎市巡回バスの運行支援	(企画室)
○佐賀県身近な移動手段確保に関する協議会への参画	(企画室)
○脊振町通学バスの運行	(社会教育課) (企画室)
○移動が困難な障がい者等への支援	(高齢障がい課) (企画室)
○福祉タクシー事業の実施	(高齢障がい課) (企画室)

(2) 神崎市都市計画マスタープラン(H24)

「神崎市都市計画マスタープラン」は、市全域及び地区別の目指すべき将来像を示し、都市計画の基本的な方針を定めたものであり、平成 24 年に策定された。

神崎市の将来の都市構造は、都市軸として、横断軸（東西方向）と縦断軸（南北方向）の 2 つを軸として考えながら、脊振生活軸と緑のネットワークから構成される構造を目指していくものとしています。

●教育拠点

西九州大学及びその周辺を教育拠点と位置づけます。

都市軸の形成

●横断軸（東西方向）

中央横断軸：中央拠点を經由する国道34号とJR長崎本線などで構成

北部横断軸：佐賀平野と脊振山地の境界部分を東西に走る幹線道路で長崎自動車道の東脊振ICと佐賀大和ICを結ぶ県道佐賀川久保鳥栖線や景観上の特徴となっている長崎自動車道などから構成

南部横断軸：国道 264 号、県道佐賀八女線、主要市道などから構成

●縦断軸（南北方向）

広域縦断軸：中部地域の広域連携軸と位置づけられている国道 385 号（三田川バイパスなど市外区間を含む）が対応

地域縦断軸：市内の南北方向のさまざまな流れを支える役割を有し、城原川に平行する県道三瀬神埼線、国道 385 号（国道 34 号以南）、佐賀外環状線（同）、主要な市道などの道路及び城原川、田手川などの河川から構成

●脊振生活軸

県道三瀬神埼線、県道佐賀脊振線、主要市道などから構成され、脊振町の生活拠点と集落及び脊振町と佐賀市や吉野ヶ里町とを結ぶ生活の幹線としての役割を果たし、また災害時の生命線として機能することが求められる道路

●緑のネットワーク

歴史文化レクリエーション拠点や中心拠点、生活拠点を相互に結び、歩行者系を中心とするネットワークをイメージし、城原川や田手川、三本松川、馬場川及び用水路などの河川・水路や歩道が整備された道路などを活用

3 市報かんざき 2012. 6月号

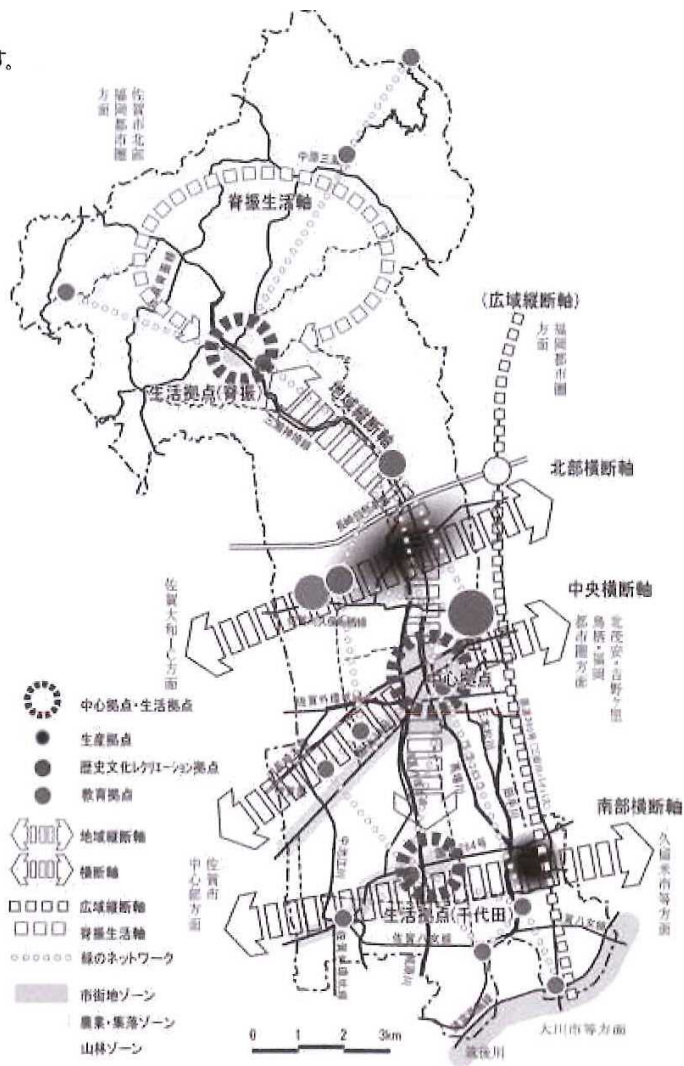


図 神崎市都市計画マスタープランで示されている将来都市構造図 出典: 神崎市都市計画マスタープラン

2. 基礎データの整理

(1) 65歳以上人口の分布と公共交通の運行状況

65歳以上人口の分布と公共交通の運行状況の重ね合わせ図を以下に示す。

65歳以上の人口は、神埼町の中心部をはじめ、千代田町・脊振町の中心部に主に集中している。公共交通の運行ルートと重ね合わせると、神埼町・千代田町において、バス停300m、500m圏域から外れた交通空白地が点在している。

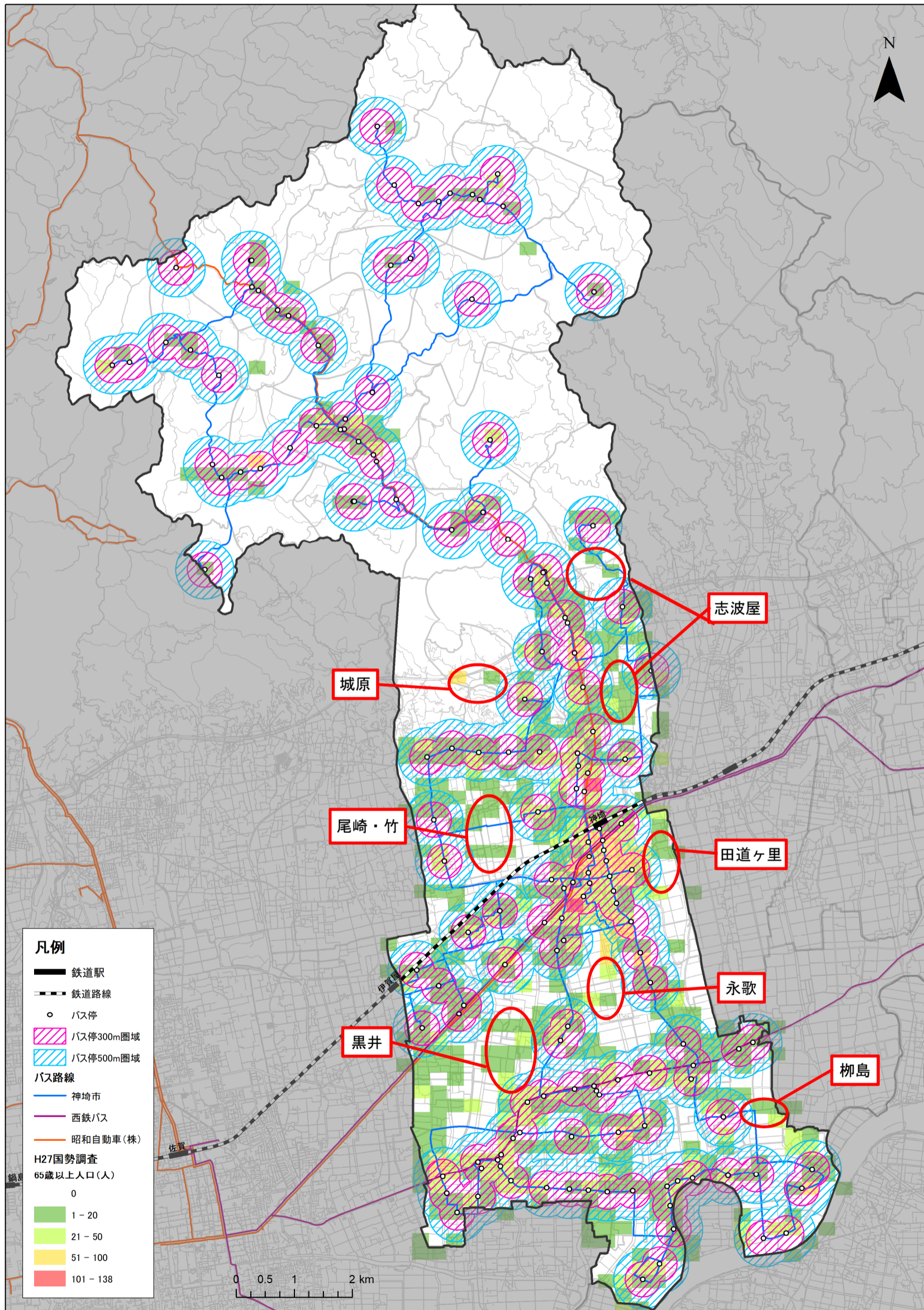


図 1

(2) 75歳以上人口の分布と公共交通の運行状況

75歳以上人口の分布と公共交通の運行状況の重ね合わせ図を以下に示す。

75歳以上の人口は、神埼町の中心部をはじめ、千代田町・脊振町全域に分散している。公共交通の運行ルートと重ね合わせると、神埼町・千代田町において、バス停300m、500m圏域から外れた交通空白地が点在している。

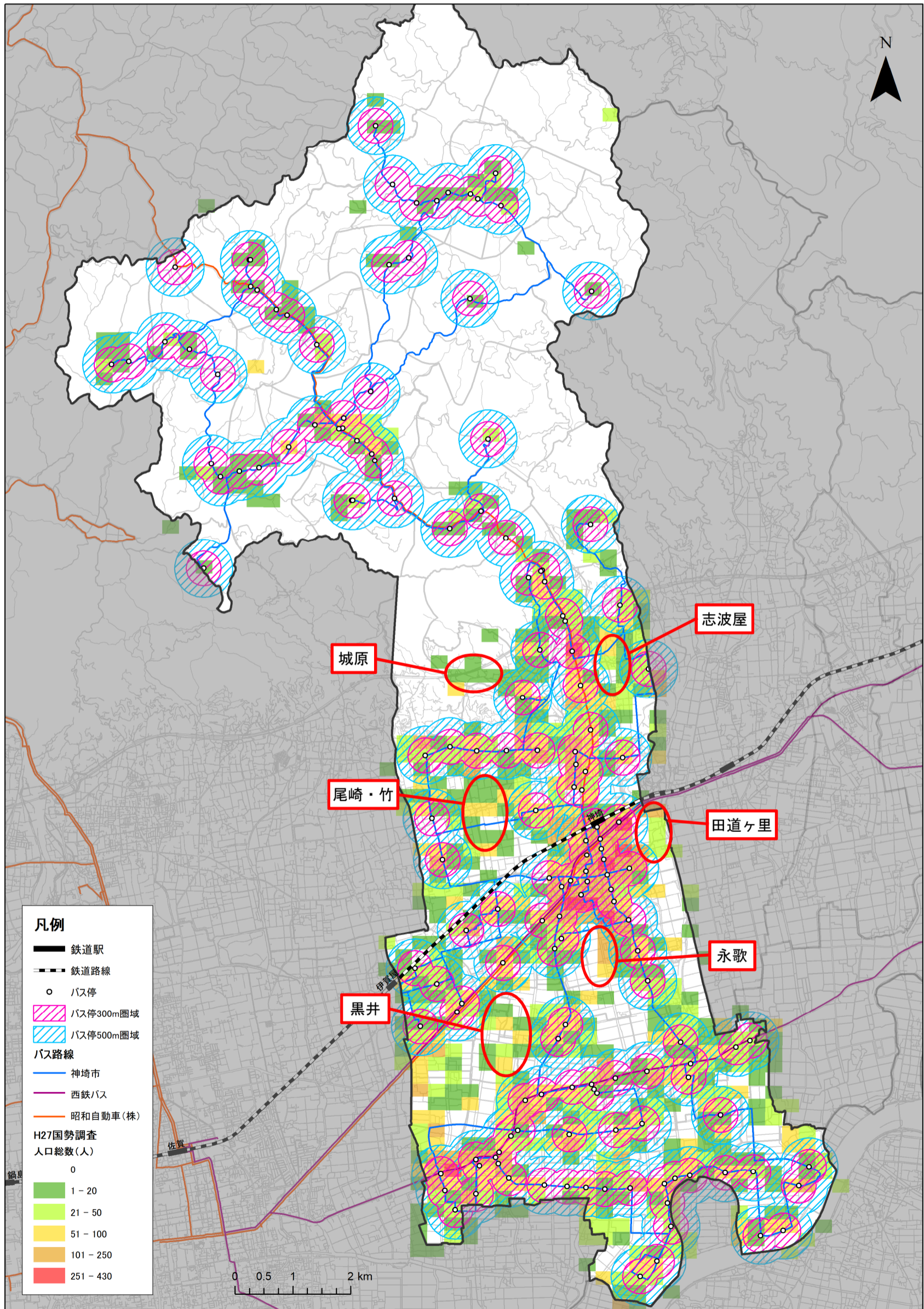


図2 75歳以上人口の分布と公共交通の運行状況

(3) 商業施設の分布と公共交通の運行状況

商業施設の分布と公共交通の運行状況の重ね合わせ図を以下に示す。

商業施設は、神埼町の中心部を中心に、神埼町・千代田町に分散している。脊振町には大きなスーパー等はない。公共交通の運行ルートと重ね合わせると、概ね運行ルート上に商業施設が分布している。

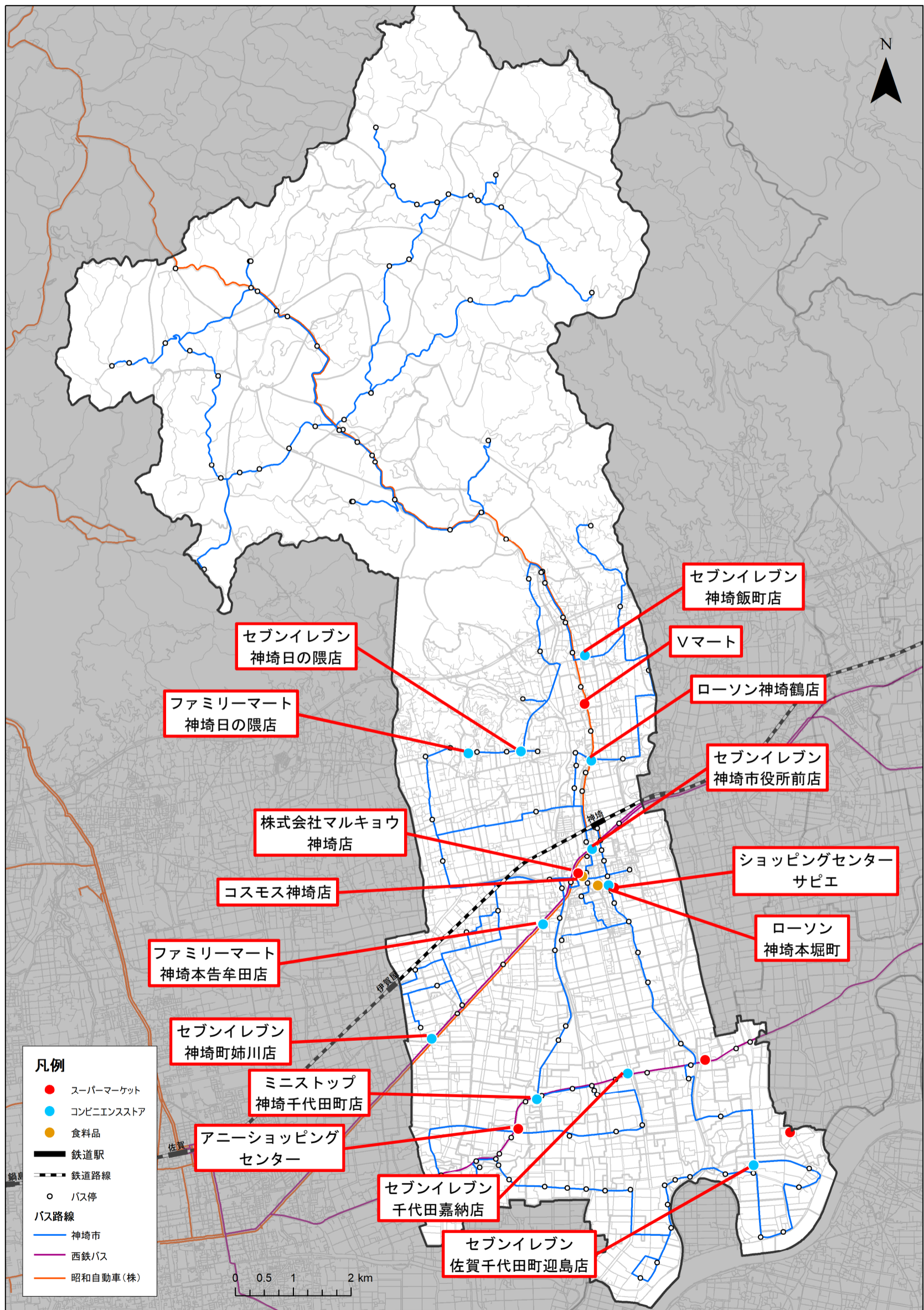


図3 商業施設の分布と公共交通の運行状況

(4) 医療施設の分布と公共交通の運行状況

医療施設の分布と公共交通の運行状況の重ね合わせ図を以下に示す。

医療施設は、神埼町の中心部に集中しているほか、千代田町では分散、脊振町では中心部に1つ立地している。公共交通の運行ルートと重ね合わせると、概ね運行ルート上に医療施設が分布している。

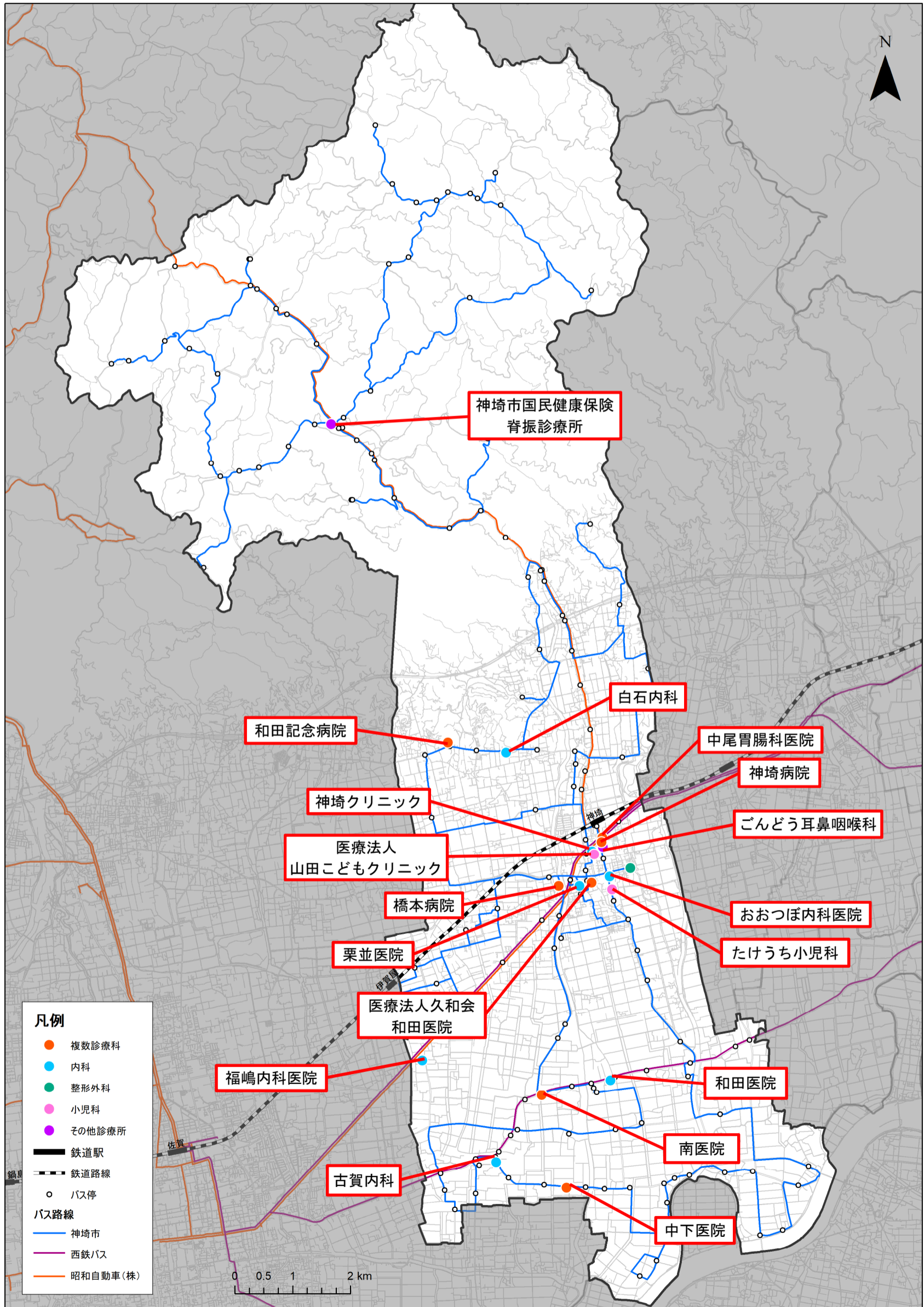


図4 医療施設の分布と公共交通の運行状況

(5) 医療施設（整体、接骨等）の分布と公共交通の運行状況

医療施設（整体、接骨等）の分布と公共交通の運行状況の重ね合わせ図を以下に示す。

医療施設（整体、接骨等）は、神埼町の中心部と千代田町の数か所に立地している。公共交通の運行ルートと重ね合わせると、概ね運行ルート上に医療施設（整体、接骨等）が分布している。

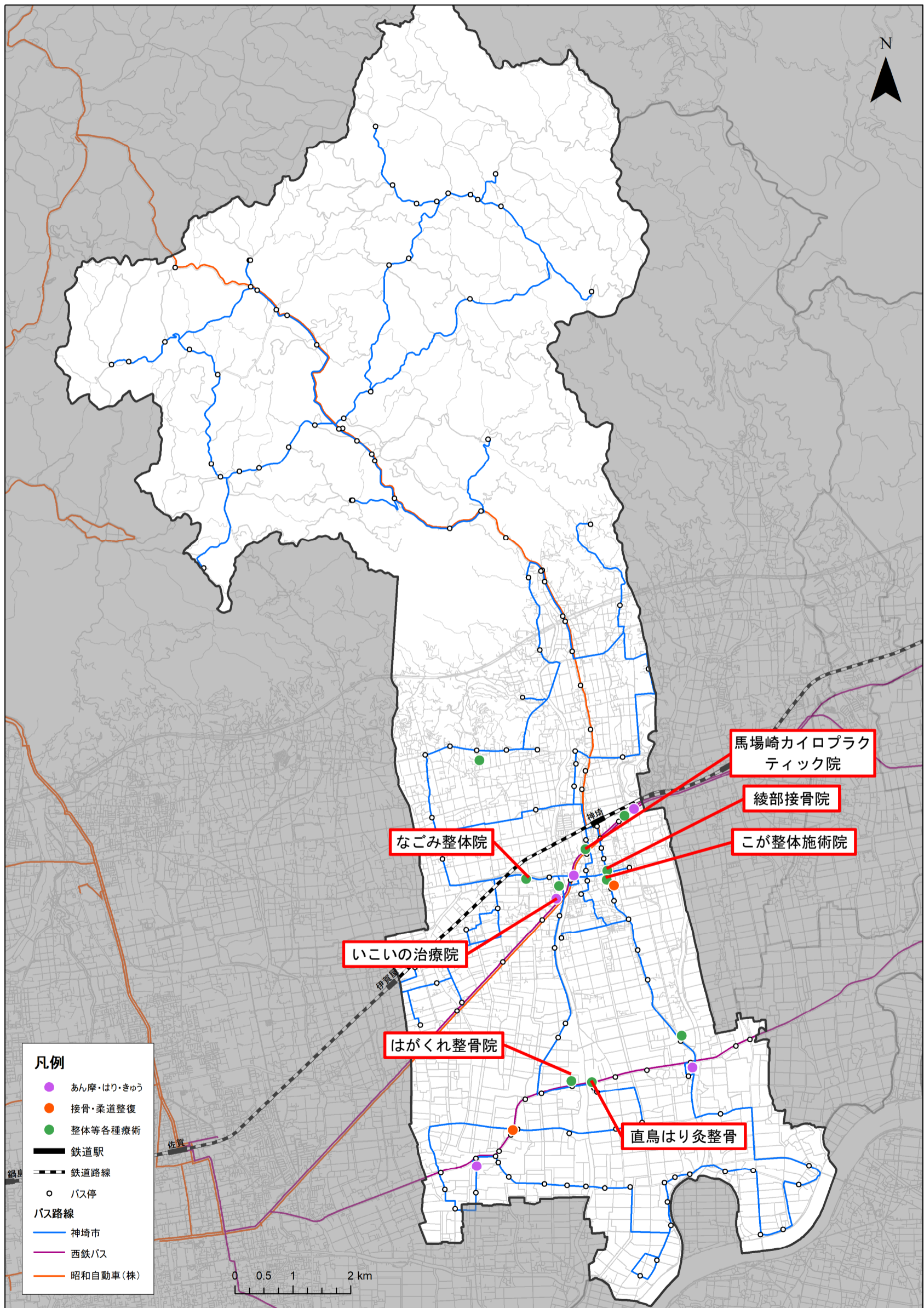


図5 医療施設（整体、接骨等）の分布と公共交通の運行状況
